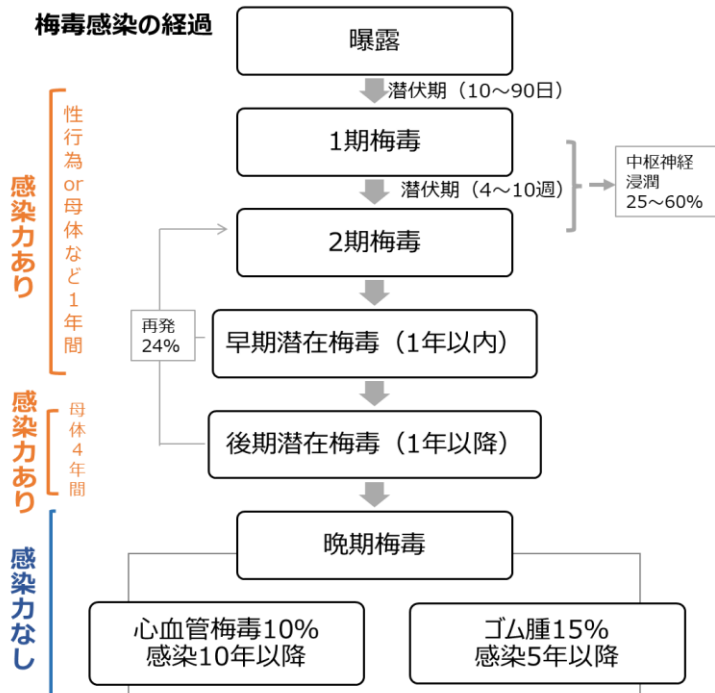


() は
保存温度

免疫学検査

	項目コード	項目名	採取容器	必用量	検査方法	基準値	区分 実施料	報告 日数	備考	外注先
梅毒検査	1260 5E074	RPR定性 5E0741351023117	1 全血容器(茶)	血清 0.3(冷蔵)	ラテックス比濁法	(-)	免疫 15	1~2		1
	1251 5E074	RPR定量 5E0741352023117	1 全血容器(茶)	血清 0.3(冷蔵)	ラテックス比濁法	1.0未満 R.U.	免疫 34	1~2		1
	1253 5E075	TP抗体定性 5E0751352023210	1 全血容器(茶)	血清 0.3(冷蔵)	CLIA法	(-)	免疫 32	1~2		1
	1258 5E075	TP抗体定量 5E0751352023210	1 全血容器(茶)	血清 0.3(冷蔵)	CLIA法	1.0未満 C.O.I	免疫 53	1~2		1



梅毒検査結果とその解釈

RPR	TP抗体	解釈
(-)	(-)	梅毒未罹患 感染直後の潜伏期間
(-)	(+)	梅毒治癒後 後期潜在梅毒 プロゾーン現象 1期梅毒の初期
(-)	(+)	生物学的偽陽性 (BFP)
(+)	(+)	梅毒 (治療・未治療)
(+)	(-)	生物学的偽陽性 (BFP) 梅毒初期

生物学的偽陽性 (BFP)
STS検査 (RPR) は組織中に存在する脂質抗原使用しているため梅毒に感染していなくても (+) となることがある (妊娠、抗リン脂質抗体症候群、感染性心内膜炎、伝染性単核症、麻疹、高齢者など)
力価が低値であることが多い
TP抗体でも認めることもある

抗デスモグレイン1抗体・抗デスモグレイン3抗体診断基準

血清学的診断	抗デスモグレイン1抗体	抗デスモグレイン3抗体
尋常性天疱瘡 (粘膜優位型)	-	+
尋常性天疱瘡 (粘膜皮膚型)	+	+
落葉状天疱瘡	-	-